

授 業 科 目	特別演習		
開 設 学 科 学 系	電子制御工学科・情報工学科	区 分 ・ 単 位 数	専門専攻・必修・2単位
開 設 学 年 ・ 学 期	DJ専攻2年・通年	授 業 形 態	演習
キ ー ワ ー ド	技術者倫理，知的財産権		
関 連 科 目	技術倫理，技術論，全専門科目		
担 当 教 員	電子制御工学科・情報工学科の全教員（責任者：鈴木聡，天摩勝洋）		
連絡先(オフィスワ-)	(メール等による調整の上で質問に応ずる)		
教 科 書	指導教員が指定する文献や専門書，ビデオなどを使用する．		
補 助 教 科 書 等			
参 考 図 書			
プログラム目標	(A-2)，(B-2)		
	達 成 目 標 (合格点)	各達成目標の評価方法(評価の割合/重み)	
	・ 講義，実習で習得してきた基礎知識を発展させ，自律した研究開発型技術者として必要となる基本的な問題の解決能力を身につける．また英語力の向上．	・ 課題レポートと小テストの平均(50%)で評価する．	
	・ 各自の特別研究内容の客観的な表現力の涵養と，事例研究による技術者として必要不可欠な倫理意識をレポート作成により習得する．	・ 課題レポート(50%)で評価する．	
履 修 上 の 注 意	自ら主体的に課題に取り組み，積極的に疑問点を調査・検討して積極的に解決すること．問題点や疑問点は放置しないように努力すること．時にはホームワークも必要である．		
授 業 計 画			
	項 目	内 容	時間数
	【前期】		
	・ 課題演習	・ 数学，物理，電気・電子系，情報系の課題演習を行う．	14
	・ 輪講と課題演習	・ 英語力増強のための英文課題テキスト輪講と英語のヒアリングと文法復習の演習を行う．	16
	【後期】		
	・ 課題演習	・ 特別研究テーマに関する課題提出と小論文作成の演習を行う．	22
	・ 技術者倫理	・ 講義と事例研究	8
	合計授業時間数(前期および後期の定期試験は除く)		60
成績の算出方法	課題レポート評価(100%)で評価する．		